

こうげい

誠実 元気
信愛 規律

「2019年度 総会」開催される

2019年5月18日(土)母校に於いて「築地工芸会2019年度総会」が、来賓の方々をお迎えして開催されました。

総会に先立ち、視聴覚室に於いて、



中村講師の熱のこもった講演に、在校生も熱心に聴き入りました

中村輝雄氏(昭和38・P卒)による記念講演が行われました。演題は「『水平開きノート』の開発」で、テレビや特許庁広報誌で紹介され、第44回発明大賞を受賞したヒット商品の開発ストーリーが講演されました。

引き続き佐々木慎一氏(昭和48・P卒)の司会により、「2019年度総会」が開催されました。前年度まで3年間会長を務められた坂巻章雄氏(昭



坂巻前会長のご挨拶



工芸高校 前田校長先生のご挨拶

和55・A卒)の挨拶があり、続いて来賓を代表して工芸高校校長 前田平作先生のお言葉をいただきました。

議事に移り、2018年度会計報告、監査報告、新役員が提案され、全て承認されました。新役員を代表して大賀勉新会長(昭和45・P卒)が力強く挨拶をされ、最後に2019年度予算案



大賀新会長のご挨拶



加藤PTA会長のご挨拶



和気あいの懇親会

が承認され、総会を閉会しました。総会終了後、会場を移して、富成世梨氏(平成19・G卒)の司会により、懇親会が行われました。加藤隆弘PTA会長にお言葉をいただいた後、乾杯、懇談となり、先輩後輩が語り合い、楽しいひと時を過ごし、工芸高校卒業生の絆を深めました。

2019年度 総会

御礼

会長 大賀 勉

令和で初めての総会が開催されました。当日は多くの同窓生の皆様にご参加いただき有難うございました。また何かとご多忙の中、前田校長はじめ来賓の皆様、そして学校職員の皆様にも併せて御礼を申し上げます。

久しぶりに恩師や旧友にも出会い、皆様との交流もでき、大変楽しい会を開催することが出来ました。今回の総会では記念講演を中村輝雄氏にお願いいたしました。中村氏は発明大賞なども受賞し、TVや書籍などマスコミでも多く取り上げられ、すっかり有名人ですが、印刷業界が低迷する中において、中村氏の熱意や知恵、行動力そし

て困難を乗り越えながら突き進むお話は、多くの参加者に希望や勇気を与えてくれた大変内容の濃いお話でした。既に高度成長期はすっかり過去の事となり、社会環境が大きく変化した中において、私たち卒業生も一人一人の仕事は、あらゆる分野に拡がり多様化しています。当然ながら、在校生の皆さんも学ぶ方向性が変化しているはずです。築地工芸会は過去を振り返ることだけでなく、一歩先に社会に出ていく私たちが、在校生と共に考え、語り、そして応援していけるような活動をしていきたいと思っています。どうぞ今後ともご支援をお願いします。

事務局より

◎一般寄付・ご芳名

本年2月11日以降、7月23日まで、ご芳志をお寄せいただいた方々は次の通りです。どうも有難うございました。
(順不同・敬称略)

工藤精一、内田一雄、池田修一、東松国雄、五十嵐賢治、羽切美代子、渡辺昭順、岩井輝興、桂剛、中村一夫、高島久、松下治正、高田宏樹、中代源次郎、生貝文人、岩崎龍二、岩崎あゆみ、浅岡忠彦、峰尾武、横山一雄、佐竹進、稲葉暢夫、亀井格一、長澤政治、浅井将治、矢吹郁雄、千石精一、林秀雄、宮森隆志、長島重雄、鯉沼誠司、津田友政、村尾隆、長堀映司、山本知二、永田忠史郎、尾崎光雄、高波晃、橋本恵光、原田雄一郎、塩原巖、西田三郎、関根伸司、南部昌宏、斎藤シズエ、滝澤方美、真島正雄、小林博、馬場和夫、時田桂代、上床亦、栗本栄貴、鈴木慶一、石井清一、大槻幸雄、筒井健郎、萬羽進、桜井久喜、茂木益雄、矢ヶ崎敏和、宮崎忠夫、石川孝史、青山龍雄、鈴木陽子、大塚晃啓、大滝史博、木村明、小畑健、赤坂忠男、細江邦雄、石原義久、桑原幸雄、萩原勝実、今井昭司、西田耕一郎、宝田満男、藤井喜代子、板山三郎、金子武司、明治香保里、鈴木良武、笹沼健一、岩田精久、内藤亮一、松村金太郎、石毛多喜男、井上正治、天野輝義、戸國潮、後藤康男、中村保弘、三木弘志、鹿野伸子、鈴木幸男、田中稔、長澤作夫、田口公一、木村脩治、辻野太郎丸、松富壽嗣、神山隆夫、橋本富一、永田義雄、加藤ゆかり、橘正春、関公宇、鈴木万里子、湯沢宋江、望月徳夫、内倉康忠、久保木秋徳、久保木聖

子、小泉弘、遠藤佑治、峰万佐子、平野亮久、内山孝、中村輝雄、山口治夫、高い四郎、上村修平、高瀬明子、川上三恵子、庄司光利、原田俊夫、斎藤文一、岩瀬弘明、安室典忠、小山清一、加藤直孝、春山文典、成本徹、鈴木輝夫、古木嘉雄、平井光吉、大井正五、佐藤幸夫、清水和男、高村太木、乙部博一、田辺廣、赤木正民、大場康博、板木靖男、鈴木宣喜、佐野光範、大島身吉、矢島弘志、原典生、小宮富士夫、小俣勝弘、梶広幸、柴田良雄、大島みさき、田島悌彦、田丸勝秋、金親二郎、松井真矢、飯島饒、村上由香子、柳北勲、中山和江、丸山士郎、渡辺隆司、尾高好夫、山田栄二、春山忠雄、布施達也、福島儀夫、渡辺一孝、串田恭男、安富信也、茅野吉孝、小池源朗、時本恵紹、大野武夫、荒井拓哉、国本好子、今野健三、小林衛亮、佐藤充俊、永野間輝久、青沼五郎、鈴木康雄、村奈嘉義雄、高木家守子、高木綾子、高木実、野藤和子、駒村武夫、高橋裕次郎、三田村幸治、帆足宗二郎、戸矢雅道、斎藤恒平、斎藤彩樹、林哲三、佐野一義、五反田稔、村上繁、打越長武、池田修一、宮本忠昌、萩原功三、浅黄由美、金子満、戸津圭之介、山崎邦夫、櫻井敏之、坪井康一、小島英義、升谷和久、山本良子、浅沼広、今井定義、阿部達夫、松岡道夫、奥村潤、服部綾佳、宮中亜悠美、宇井維久美、田中収蔵、加藤勝久、上勝鉄夫、高橋正文、日比孝、高橋雄作、原和男、野本能義、小林佑光、猪俣廣己、田中秀、木下幸秀、南繁三郎、早川勝、柴田信重、桶本和夫、伊崎憲利、近藤賢治、吉澤政男、籠谷雅博、山林愛実、久保田裕之、恩田隆志、深野浩一、石倉孝、吉田英昭、田中聡行、吉口一広、山下一男、飯沼勲、後藤政弘、堀勝美、須田賢司、林正清子、寺田久子、

石川時彦、伊東久江、坪井裕、田中晶子、野極千尋、片岡英夫、和田忠能、山下泰宏、芳賀昭正、菊地道夫、数野博久、山田恵穂、浦本勝之亮、平山俊雄、大橋伸行、岸本幹則、大井三喜男、大河原千尋、福島歌奈子、花岡虎之介、小平確、本杉麻紗史、穴吹昭勝、向園唯久、大平勝哉、小田治郎、伊藤早苗、川名葉子、三日市康男、佐藤秀男、吉野トミ子、菊地和浩、佐藤めぐみ、裾沢知里、牛込源晃、石川進造、辻忠造、斎藤慧、大橋新介、柿坪英志郎、石井三樹郎、天津永二、鈴木真友、善養寺幸子、磯野祥、小暮敏江、野田真知子、松田健、堀内茉莉乃、伊藤珠生、田島三郎、小林久展、岡村行康、遠藤純生、岩間汎正、関根幹夫、肥沼孝明、福本章、松井辰弘、佐野勝彦、林正三郎、中村高久、堀内歩美、天野昭二、小島毅、西井和男、池野赫夫、宇都木邦明、吉田光男、平井清美、大久保健二、岡田里美、久保田晃、久保田真奈美、大澤駿也、伊原光太郎、和田忠能、清水宏、其田卓三、宮本昭夫、中島隆、袖川英利、澤木武雄、佐味貫義、池田博、山本将英、油井進、杉浦俊和、江澤信吾、富沢章一、勝矢重利、伊藤早苗、上口睦人、山田喜守、浅岡輝彦、横山肇、南伸宏、大林真理子、永井裕明、久世佳史、福田一郎、塩田真梨奈、長谷川栄、岩井昌代、愛甲喬、佐野一義、佐藤守克、打越長武

2019年度累計

二六四、八〇〇円

令和元年 工芸祭

令和元年10月26日(土)・27日(日)の2日間、母校に於いて「工芸祭」が開催されます。後輩の勉強の成果をどうぞご覧ください。

プラスチック
金型製作真空成型型
プレス抜型圧空成型型
トムソン抜型企画
デザイン — 試作 — 本型製作 — 成形立上げ

V-MOLD バキュームモールド工業株式会社

本社・〒131-0031東京都墨田区墨田5-23-11
tel 03(3614)1556 fax 03(3614)1559
埼玉工場・〒340-0831埼玉県八潮市南後谷107-5
tel 048(932)5440 fax 048(932)3960

-詳しくはホームページで-
http://www.vmold.co.jp/
e-mail
caduser@vmold.co.jp

I.F.パートナーズ特許事務所

弁理士 中山 清
(昭33年M科)

〒101-0064
東京都千代田区猿樂町2-8-16
平田ビル8階

電話 03-5577-3025
FAX 03-5577-3027
Email nakayama@ifpat.gr.jp

支部だより

●令和元年 関西工芸会の集いのお知らせ

第59回関西工芸会の集いを11月30日、大阪駅から徒歩10分、大阪スカイビル39階 中国料理『燦宮』にて12時から行います（今までは11月3日文化の日前後の開催だったので時期を変更しております）。

昨年は関西工芸会会員12名（初参加3名）、東京から築地工芸会理事の神山先生と細江邦雄さん、愛知県からは中京工芸会の下山田会長・五反田副会長が参加して下さい14名で開催致しました。

参加費ですが卒業後関西に来て間もない学生・新社会人の方は気軽に参加して頂きたいと思い2000円、その他の方は男性8000円女性7000円でお願ひしております。

9月中を目処に案内を送りますが、昨年案内が届いていない方は関西工芸会の名簿に登録されておりませんので matsu_diamond@ybh.ne.jp まで直接ご連絡下さい。

今年も新しい関西工芸会の輪が広がることを楽しみにしております！関西へ転入転居の際は是非私か築地工芸会に御一報下さい。

関西工芸会事務局

松田 健（平成13・A卒）

●第56回中京工芸会総会のご案内

参加会員の要望に基づき昨年からの11月の第3日曜日開催に変更しまし

た。

中京工芸会は都立工芸高校の地方支部として、愛知県・三重県・岐阜県に居住の方々の集まりです。

昭和39年に創立総会以降、今年は第56回目を迎えました。その間1回も欠かさことなく50年以上の歴史を刻んできました。工芸同窓生の老若男女が一堂に会し、昔話に花を咲かせて欲しいと思います。会員の方には別途事務局より、案内状を送ります。

会場は名古屋城に隣接した能楽堂の敷地内に有り、雰囲気有る場所です。

日時 令和元年11月17日(日)12時～

場所 日本料理 大森

TEL 052-218-2220

名古屋市中区三の丸1-1-1

（名古屋能楽堂内）

地下鉄 鶴舞線「浅間町」下車1番出

口より東へ徒歩10分

地下鉄 名城線「市役所」下車7番出

口より西へ徒歩12分

特に、今年は「中京工芸会の灯を消してはいけない」という思いを込めて、役員人事を改選致したく、皆さんのご意見を頂き、審議して欲しいと思います。

中京工芸会副会長

五反田 稔（昭35・M卒）

「投稿を歓迎します。」

*皆様の個展、出品、受賞、クラス会等の様子をお知らせ下さい。

郵送先…築地工芸会（工芸高校の住所）
メール送付先…taquya@nifty.com

訃報

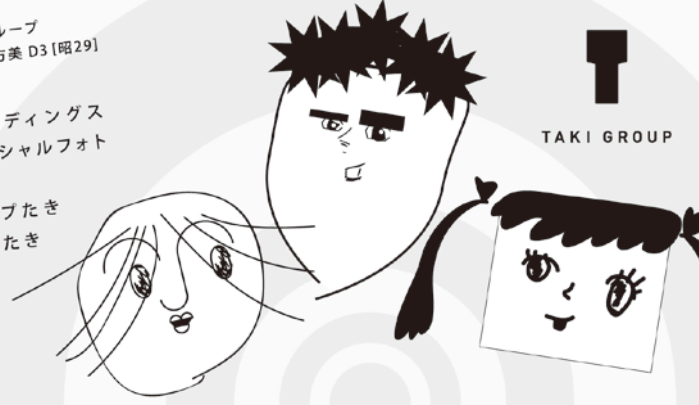
会報173号以降、ご連絡がありました皆様です。ご冥福をお祈り申し上げます。（内は逝去された日です）

氏名	生年	卒年	職	職年
日野 永一氏	旧	職	員	(31・2・8)
神山 保氏	昭16	M卒		(31・2・28)
林 國雄氏	昭21	M卒		(30・3・20)
内倉 康忠氏	昭29	M卒		(30・12)
加藤 紀一氏	昭34	A卒		(31・2・28)
鈴木 季晴氏	昭34	A卒		(R1・6・20)
朝倉 公人氏	昭34	P卒		(28・12)

広告制作会社 たきグループ
グループ創業者 滝澤方美 D3 [昭29]

[株] たき工房
[株] たきホールディングス
[株] 日本コマーシャルフォト
[株] プラン
[株] ワークアップたき
[株] インパクトたき
[株] たきC1
[株] タクト

株式会社たき工房
本社：〒104-0045 東京都中央区築地5-3-3 築地浜離宮ビル14F TEL:03-3524-1351 (代) URL: <http://www.taki.co.jp>



TAKI GROUP

開発力・提案力・デザイン力を 高めてくれる若者の参加を 求めています

sofken.co.jp

レオナルド・ダ・ヴィンチ工房をめざして 医療器の開発に取り組んでいます。



株式会社 ソフケン

「人のキモチ」をモノに、カタチに



●I科 OB・OG 作品展示

母校におけるOB・OG展示は、I科の作品が展示されています。

次はG科の展示が予定されています。



皇位継承の関連儀式「齋田点定の儀」で儀式に使われる亀甲を製作した

森田 孝雄さん（1969年・A卒）

1969年に金属工芸科（現アートクラフト科）を卒業した森田孝雄さんは令和元年5月13日に皇居で行われた皇位継承の関連儀式「齋田点定の儀」で使われた亀甲（カメの甲羅）を製作しました。

森田さんは江戸時代から続くべつ甲職人の6代目で、ふだんはべつ甲のメガネフレームなどを製作しています。前回製作された亀甲や江戸時代の古文書などを研究

「齋田点定の儀」では甲羅を将棋の駒に似た形に切り取り、薄く削った亀甲を火であぶり、ひび割れを見る古来の占い「亀卜」を行い、天皇が即位後

一代で一度だけ行う11月の大嘗祭（だいじょうさい）で使う新米の産地を決めます。

森田さんは前回製作された亀甲や江戸時代の古文書などを研究し、今年の3月から甲羅の加工の作業を始めました。

亀甲の製作について、森田さんは次のように語られました。

伝統の儀式に使う亀甲を製作して

べつ甲細工は玳瑁（たいまい）の甲を用いますが、今回は青海亀の加工で初めての体験でした。

玳瑁は熱で柔らかくなり平らになりますが、青海亀は、甲羅は薄く骨と骨髓のようなものでした。従って背の丸みのままカッターをRにして加工しました（手製のRエンドミル）。

期日までにどうにか納品しましたが儀式に使用し、結果が出るか不安がありました。京都と栃木に決まり、ほつとした次第です。



亀甲を製作中の森田さん

日本の美術教育の意味・内容・方法を問う

「美術の教室」——中谷隆夫の実践と論考集——を出版された

中谷 隆夫先生（元・D科教員）

1971年から2000年までD科で教鞭をとられた中谷隆夫先生が、日本の美術教育を問う「美術の教室」中谷隆夫の実践と論考集——を出版されています。（合同出版社刊 2500＋税）

D科24・30・34・41各期の担任を務められた中谷先生の実践と深い研究に基づく論考集です。

組版・装丁は、D科24期の鈴木光太郎さんが担当しました。

「美術の教室」は「実践と論考」、「授業のトビラ」、「実践的日本美術史」の三つの章からできている。「実践と論考」は「生きる力を育む美術教育こそ」「美術の表現は『あそび』ではない」「図



中谷先生近影

工、美術教育を立て直す視点をさぐる」「造形あそび」「一辺倒からの脱皮を」「図工・美術は人間発達の『基礎・基本』」など17の項目により、美術教育の意味・内容・方法を論考し「造形あそび」「一辺倒や過度のコンピュータ依存に警鐘を鳴らしている。二つ目の章「授業のトビラ」は「美育文化」誌に掲載された論考で、美術について幅広く深く考えるきっかけとなることを狙いとしている。三つ目の章「実践的美術史」は都立工芸高校で30余年にわたる日本工芸史、デザイン史の授業で日本の美術品にふれ、その際に生徒が直截に感じたこと、受け止めたことを記録している。

中谷先生は、「最近ではモダンアートに対する理解が進んでいるので、新しい表現（造形遊び）は自然に受け入れられている」とか「想像力を伸ばしているのが安心」などという発言が多いことに疑問を感じ、「美術教育が軽視され、消される危惧にあることを座視しているわけにはいかない」という強い思いからこの本を上梓されました。

次の方々の出品がありました。

◎出品

第48回 伝統工芸 日本金工展

5月11日(土)～19日(日)、明治神宮 社務所講堂において、第48回 伝統工芸 日本金工展が開催されました。

人間国宝 田口壽恒さん(昭和34年卒)「鍛籠銀茶托」、人間国宝 桂盛仁さん(昭和39年卒)「彫金壺 風」、正会員 大沼千尋さん(昭和45年卒)「切嵌の花器」、いずれも素晴らしい作品が出品されました。

また、佐藤允俊さん(平成17年卒・A科教員)が入選し、出品されました。若手作家の奨励を目的とする「21」部門では、今年3月に卒業した土屋朋美さん、鈴木洲さん、稲葉清音さんが入選し、出品されました。



佐藤允俊さんの作品 蝶紋布目象嵌小箱



稲葉清音さんの作品 鑄造熊王座置物



鈴木洲さんの作品 鍛銅猫置物



土屋朋美さんの作品 鑄造置物「狼王口ボ」



渡邊さんの作品「天啓」の前で
渡邊賢二さんと神山智子さん



渡邊賢二さんの作品
矜羯羅童子

渡邊 賢二氏(元M科教員)
「天啓(令和へメッセージ)」
「矜羯羅童子(八大童子)」
「翁舞」



佐野一義さんの作品
早春の謡

佐野 一義氏(昭和17・F卒)
「早春の謡」
「静坐」立つ」

第67回 彫刻 創型展'19

上野公園・東京都美術館

同人

会友

神山 智子氏

(昭和47・D卒/元D科教員)

「金剛力士像(阿形)」
「金剛力士像(吽形)」



神山智子さんの作品
金剛力士像(阿形)

会友推挙

豊島 眞氏(昭和29年・M卒)

「プロポジションの法則」



豊島 眞さんの作品
プロポジションの法則

第14回 春季 二紀展

上野公園・東京都美術館

川人 武氏(D科教員)
「timeless」



二紀展の会場で
川人 武さん

次の方々の出品がありました。

◎ 出品

第59回 東日本伝統工芸展

日本橋三越本店 本館7階

・染織

松原 伸生氏 (昭和59・D卒)

長板中形着尺「蔓花文」

・金工

大沼 千尋氏 (昭和45・A卒)

切嵌の花器



大沼さんの作品「切嵌の花器」

第17回 伝統工芸木竹展

日本橋三越本店 6階特選画廊

須田 賢司氏 (昭和48・F卒)

人間国宝

楓拭漆箱

「風紋」

林 哲三氏

(昭和37・F卒)

花梨拭漆盆



林さんの作品「花梨拭漆盆」

第53回 日本伝統工芸染織展

日本橋三越本店 本館4階

呉服特選サロン

松原 伸生氏 (昭和59・D卒)

長板中形着尺「菱文」

鈴木 ゆき子氏 (昭和49・D卒)

紬織着物「律」



鈴木さんの作品「紬織着物『律』」

特別展 ゆかた 浴衣 YUKATA

住友コレクション

泉屋博古館 分館

講演 松原伸生氏 (昭和59・D卒)

講演会には定員50名のところ、約1

00名の聴講者が集まりました。



ゆかた展会場で講演中の松原伸生さん
(写真提供：泉屋博古館 分館)

第3回 カタコトの会展

江戸からかみ東京松屋4F

松原 伸生氏 (昭和59・D卒)

長板中形麻着尺「斜め組角文」

93 国展

六本木・国立新美術館

安富 信也氏 (昭和31・D卒)



安富さんの作品「創世記」

第58回 日本現代工芸美術展

上野公園・東京都美術館

春山 文典氏 (昭和39・F卒)



春山さんの作品「壺中の華」

第41回 日本新工芸展

六本木・国立新美術館

田中照一氏 (昭和39・A卒)

「清流」



田中さんの作品「清流」

尾澤 勇氏 (昭和57・A卒)

「風咲く―太平の春―」



尾澤さんの作品
「風咲く―太平の春―」

同展、特別企画「第2回日本新工芸
学生選抜展」高校部門では、都立工芸
高校の2名が受賞しました。

●優秀賞 鍛金「跳びだせびよん吉」

アートクラフト科 坂口 美月さん

●奨励賞 彫金「Welcome home」

アートクラフト科 森坂 麻央さん

クラス会

●昭和34年全日制A科卒クラス会

令和元年6月14日、お茶の水・ホテルジュラクで2年に一度のクラス会を開催しました。94歳の誕生日を迎えた安原先生、さらにご高齢の牛込先生のご出席をいただきました。



昭和34年全日制A科卒クラス会



昭和39年全日制A科卒「日本新工芸展」見学会

だき終了後食事会を行い話が盛り上がりしました。
(坂巻 亨)

母校だより

——コンクール等の入賞者・成績——
定時制

●2018年度 工芸祭・文京博覧会

優秀作品 1年 上原弓果

2年 桑原祭 森谷美久帆

鈴木寛人 宮崎夏碧 磯夏梨

3年 春田董 大堤乃瑠 デレオンジェイ

4年 澁澤拓 侯玉鵬 莊園竜次

山中優 山本温斗 渡辺哲士

村上薫乙 横橋拓人

池田霞野 白森一 服部奈々子

●平成30年度明るい選挙啓発ポスター

コンクール

最優秀賞 1年 松木乃々馨

優秀賞 1年 三井和磨 高橋萌木

伊藤眞妃子

佳作 1年 岩坪ひかり 中山莉嘉

●少年の非行防止啓発ポスターコンクール

優秀賞 2年 森田伊富貴

●第25回東京都高等学校工業科生徒研究発表大会

優秀賞 2年 古見廣太郎

(公社) 日本設計工学会賞

4年 河本真優

●第5回全国合板コンペ1枚作品

(公社) 日本材木加工技術協会

会長賞 3年 西澤直斗

●第12回ものデザインコンテスト

インテリアデザイン部門

最優秀賞 4年 山口蒼太

優秀賞 4年 澁澤拓

●平成30年度住まいのインテリアコー

ディネーションコンテスト

高校生部門 優秀賞 3年 戸塚明子

●東京都建設系高校生作品コンペティ

ション2018 ポスター部門

優秀賞 3年 戸塚明子

CC-賞 3年 西澤直斗

●高校生ファッション画コンテスト

2018

奨励賞 2年 藤波美月

●第35回全国製図コンクール校内大会

佳作 3年 近藤彩乃

●第7回高校生ものづくり川柳コンテスト

特別賞 2年 岩本紗和

佳作 2年 高辻俊悟 内藤薫 後藤玖

●ヒコ・みつのジュエリーカレッジ主催

「高校生デザインコンテスト2019」

ストーンマーケット特別賞

1年 田丸真帆

入賞 3年 池田鈴音

入賞 3年 池田鈴音

●2019卒展

2019年3月2

日・3日・5日の3

日間、東京都美術館

(上野公園内)にお

いて「2019卒展」

が開催されました。

3年間の勉強の成

果が一堂に展示さ

れ、連日たくさん

の方が来場し、作品

を見学されました。



受付の皆さん

技術資料の制作

取扱説明書
マニュアル
翻訳
テクニカルイラストレーション
3D
音楽
通販

PLANNING CENTER
STATION.M
有限会社ステーション.エム

Instruction manual
Service Manual
Translation
Technical Illustration
3D
Music
Mail-order selling

有限会社 ステーション・エム
代表取締役 細江 邦雄(M41)

本社 〒162-0828 東京都新宿区袋町25細江ビル
電話 03-6280-8455 FAX 03-6280-8456
http://www.station-m.co.jp/ e-mail: hosoe@station-m.co.jp